

いじめ防止宣言フォーラム in 脇野沢中学校ブロック

令和4年11月10日（木）、むつ市いじめ防止宣言フォーラムが脇野沢中学校ブロックにて開催されました。

はじめに、これまでの脇野沢小・中学校での取組についての説明がありました。

「かけはしタイム」は、毎週木曜日の朝の時間を使い、行事の計画や練習等を小中合同で行っていて、これまでもこども祭りの囃子の練習や合唱練習をしてきたことが紹介されました。

また、「ミョウガ株式会社」の取組では、生徒数の減少でミョウガ栽培が危ぶまれたものの、小学生が協力して、草取りやわら敷き、肥料まきから収穫まで一緒に活動したこと、そして市内のスーパーで販売してミョウガが完売したことが発表されました。

フォーラムの様子



次に、いじめのない明るい学校づくりのために、全校児童生徒で制作した「脇野沢にここカルタ」の紹介がありました。実際にとったカルタの中には、

『**㊦**んせいに こまったときは 相談しよう』

『**㊥**がおあり いつも元気な 脇小中』

『**㊩**らんぷり いじめにつながる いやがらせ』

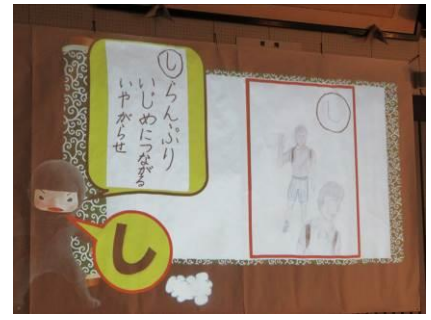
といったものがありました。その後、制作者からカルタに込めた思いについて、

「一人で悩まず、仲間や先輩、先生に相談することの大切さを訴えたくてつくりました。」

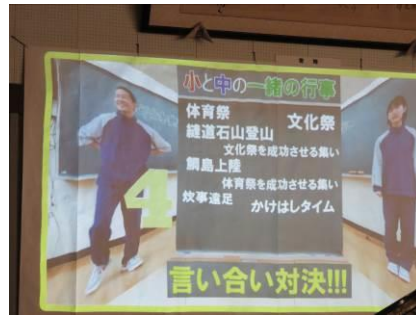
「笑顔があればいじめのない楽しい学校生活になると思っつくりました。」

「しらんぷりは体より心が傷つくので、少しのことでもしらんぷりはしないようにしたい。」

との発表がありました。



「明るい学校づくりCM」では、全校児童生徒が見て楽しんで元気をもらう取組として、何かにチャレンジする様子を見る「動画グランプリ」の紹介がありました。最初は小学生と中学生が一緒になって笑い合い、文化祭に向けての気持ちを高め合うために始めた企画でしたが、回を重ねるうちに、「一緒に笑い合うことで、けんかやいじめを生み出さない雰囲気をも自分たち自身がつくっていることに気付いた」とのことでした。



最後は、会場にいた方も含めて全員で『私たちは 互いに元気に 互いに楽しく これからもみんな で 明るい仲間づくりをしていきます』と、「みんなで明るい仲間づくり宣言」をし、いじめ防止テーマソング「君のために」を合唱しました。全校児童生徒と先生方が一緒に歌う歌声が体育館 いっぱいに広がり、心に響く合唱となりました。

むつ市議会の佐々木副議長からの講評では、「日頃から小学生と中学生が互いに元気に、楽しく、多くの活動を行っていること、小学生が中学生を頼りにし、中学生が小学生をリードすることは、まさに相手のことを思い、お互いに認め合うことであり、絆を深めることにつながるものです。みなさんのかけがえのない仲間を大切にしようとする思いの一つ一つが、いじめのない脇野沢、みんながニコニコ笑顔で生活できる脇野沢につながるということ、どうか忘れないでほしいと思います。」という熱い思いが述べられました。

